

# TQ-8000 ライトユニット 説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この説明書、下記の注意書きなどをよくお読みの上、お楽しみください。

【はじめに】  
点灯化キットは、鉄道コレクションに、集電システム、ライトユニット、室内灯を組み込み、ヘッド・テールライト、室内灯を点灯させるためのキットです。  
本キットは以下の車種に対応します。  
・東急8000系とその譲渡車  
本キットは、トレーラー車、動力ユニット付き車、どちらにも対応します。(チラツキ対策を施しています。)

**注意**

- ・この商品は15歳以上のお客様にお楽しみいただける商品です。
- ・機能上小さな部品が使われており、誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ・機能上尖った部分があります。取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工の際の刃物や工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工、組立の際に出たクズは、すぐに捨ててください。
- ・接着剤・塗料は、火気のない場所で、換気に注意してお使いください。
- ・車両は必ず直流(DC)12V以下で運転してください。交流(AC)は絶対に使用しないでください。
- ・ライト類は必ず動力車と編成を組んだ状態で点灯させてください。また、停止させたま長時間点灯することはおやめください。
- ・脱線した場合、動力車やパワーユニットが発熱する恐れがありますので、直ちに電源を切り、復旧させてください。
- ・当キットのライトユニット・室内灯は、1両あたり合計最大約30mAの電流が流れます。電源の容量をご確認の上、お楽しみください。

【パッキングリスト】  
このキットには、以下の材料がセットされています。加工を始める前に不足がないかお確かめください。

【ライトユニット】  
・ライトユニット : 1個/セット

【その他】  
・説明書(本紙) : 1枚  
・導電性アルミテープ(15mm×約120mm) : 3枚/箱

※導電性アルミテープは、楊枝や綿棒などを使って、しわを伸ばすようにして、しっかりと張ってください。  
※導電性アルミテープは、導電性の接着剤が塗布されていますが、何度も貼り直していると導電性が失われていきます。接着剤の導電性を活用する箇所では、一度しっかり貼ってしまったアルミテープの再利用は避けてください。

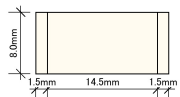


【必要な工具】

- ・カッティングマット
- ・ピンセット
- ・ニッパ
- ・プラスドライバー
- ・両面テープ
- ・木工ボンド
- ・ポリエステルテープ(ニチバン「マイラップ」、セメダイン「ラビー」など)
- ・カッターナイフ(デザインナイフが望ましい)
- ・楊枝、綿棒など
- ・ピンバイス(0.3mm、0.5mm、0.8mm、1.0mm)
- ・精密ヤスリ(平、丸、半丸など)
- ・ゴム系接着剤
- ・プラモデル用接着剤
- ・直定規
- ・塗装面を保護する柔らかい布
- ・ポンチ(プッシュピンなどでも可)
- ・サンドペーパー
- ・マスキングテープ
- ・瞬間接着剤
- ・遮光用の塗料(黒または銀)

## ● 取り付け手順

1. 分解する			2. 車体を加工する。	
1-1 床板を外す	1-2 屋根・窓ガラスを外す	1-3 前面透明パーツを外す	2-1 前面透明パーツの加工	2-2 側窓を加工する
				
車体と床板の間を押し広げ、床板を外します。	床板と車体を分離し、車体から、屋根・窓ガラスを外します。	前面窓・ライトレンズが一体となった透明パーツは、外側から楊枝などで押して、外します。	前面透明パーツを、窓の下で切断します。ヘッドライトは使用しないので保管します。	側窓前端を、乗務員扉の窓の下前の角に接する45度の線でカットします。カッターで数度傷を付けてから折ります。
3a. 床板を加工する (トレーラー車の場合)		3b. 動力ユニットを加工する (動力ユニットを組み込む場合)	4. ライトユニットの取付	5. 配線する
				
床板前端の両サイドを切り欠きます。枕木方向はダミーカブラーの取付け穴まで、線路方向はTNカブラーの台座の手前まで切り欠きます。		シート前端の運転台機器より前部分(約2mm)をカットします。	ライトユニットをはめます。緩い場合は、両面テープなどで固定します。	本紙のアルミテープ型紙を点線に沿って切り抜き、マスキングテープを使って、アルミテープの上に貼ります。カッターで、4片のアルミテープを切り出します。
(5-1つづき)			5-3 側窓下をアルミテープで結ぶ	
				
側窓ガラスの下側、床板と嵌合するツメの上に、アルミテープを載せます。ツメの先端からはみ出たテープは、裏側に折り曲げます。側窓の前後左右4箇所のツメの上に載せます。			側窓を車体にはめ、アルミテープの左右に広がった部分を車体に貼り付けます。	
3mm×82mmのアルミテープを2本用意し、前後のツメの間を結ぶように貼り付けます。中央のツメは下側を通します。				
5-2 ライトユニットへ配線する				
				
1.5mm×18mmのアルミテープで、側窓下のアルミテープからライトユニットの給電パッドまで配線します。必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。	ライトユニットの給電パッドの通電の確保を期して、3.5mm×4.5mmのアルミテープを重ね貼りします。※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。	側窓下の通電の確保を期して、3mm×10mmのアルミテープを重ね貼りします。※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。		

●乗務員室仕切りを取付ける(室内灯を取り付ける場合にお好みで)

0. パーツを作る	1 棧を取り付ける	2 仕切りを取り付ける
<p>乗務員室仕切り 型紙</p>  <p>0.5mmのプラ板でパーツを作ります。 (遮光に適した黒いプラ板を分売しています)</p>	 <p>乗務員室仕切りの棧を、乗務員室扉後部の壁の中央に、両面テープで固定します。両面テープは、壁への接着面だけでなく、後側の切口までL字形に貼っておきます。</p>	 <p>乗務員室仕切りを、棧の後側に設置します。</p>

TQ-8000 説明書 2.01  
 2016/02/19 1.00 初版  
 2017/08/25 2.00 製品フォーマット改定に伴う新版  
 2022/02/20 2.01 誤字訂正

補修用にアルミテープ等を分売しています。  
[ism-works.shop-pro.jp](http://ism-works.shop-pro.jp) をご覧ください。

《お問い合わせ先》  
 イズムワークス・直売所  
 〒249-0002 神奈川県逗子市山の根1-5-15。店舗営業はしていません。  
 phone: 0468-27-7261, 10:00~18:00 土日祝休業, e-mail: [shop@ism-works.shop-pro.jp](mailto:shop@ism-works.shop-pro.jp).

**ISM WORKS**  
[ism-works.shop-pro.jp](http://ism-works.shop-pro.jp)

